

# 目 次

1 . 検討の背景 .....	1
1-1 我が国の温室効果ガス排出動向 .....	1
1-2 京都議定書目標達成計画の概要 .....	4
2 . 中核的温暖化対策技術の普及への取組状況 .....	6
2-1 環境省における取組状況 .....	6
2-2 取組事業の概要 .....	8
3 . 中核的温暖化対策技術の抽出選定	
3-1 中核的温暖化対策技術の抽出選定方法の整理 .....	14
3-2 本年度調査における検討方法 .....	16
3-3 中核的温暖化対策技術に関連する技術開発案件の整理 .....	18
3-4 中核的温暖化対策技術関連以外の技術開発案件の整理 .....	34
3-5 中核的温暖化対策技術としての検討対象の選定 .....	51
4 . 過年度に選定された中核的温暖化対策技術の普及シナリオの見直し	
4-1 普及シナリオの見直しの考え方 .....	54
4-2 低濃度バイオエタノール混合ガソリン .....	55
4-3 業務用バイオエタノール混合燃料 .....	58
4-4 マンガン系リチウムイオン電池 .....	61
4-5 民生用太陽光発電システム（メガソーラー事業） .....	64
4-6 非逆潮流型系統連系太陽光発電システム .....	66
4-7 低温熱利用型空調システム .....	68
5 . 新たに選定された中核的温暖化対策技術の普及シナリオの検討	
5-1 普及シナリオの考え方 .....	71
5-2 バイオガス製造・利用システム .....	72
5-3 エネルギーマネジメントシステム .....	78
5-4 LED 等高効率照明 .....	82
6 . まとめ及び今後の方針	
6-1 まとめ .....	86
6-2 今後の方針 .....	87
参考資料 1 : 石油特別会計における地球温暖化対策技術開発事業案件の概要	資-1
参考資料 2 : 中核的温暖化対策技術の導入効果・ポテンシャルの試算詳細	資-47
参考資料 3 : 温暖化対策技術の普及支援 / ビジネスモデルの事例	資-62